

φを導いておけ!

Aの図より AB=1, AC=xとおくと、

$$BC = AB - AC = 1 - x$$

(*)の式にあてはめると、 $\frac{1}{x} = \frac{x}{1-x}$ と書けるので

$$x^2 + x - 1 = 0$$

という方程式を得る。

これを解くと、正の値(0より大きい)解は $x = \frac{-1+\sqrt{5}}{2}$ となり、

$\phi = \frac{1}{x}$ とおくと、φは上の式を満たす。

誤 (実際は $\phi = \frac{1}{\frac{-1+\sqrt{5}}{2}} = \frac{1+\sqrt{5}}{2}$)

正 (実際は $\phi = \frac{2}{-1+\sqrt{5}} = \frac{1+\sqrt{5}}{2}$)

P.22

誤) 7/22 → 正) 22/7

P.153

誤) 低く → 正) 高く